

(社)日本建築学会 近畿支部
2008年度第1回空気環境部会議事録(案)

日時 : 2008年5月23日(金)14:00~16:40

場所 : 建築学会近畿支部

出席者 : 東(賢), 井上, 清田, 小早川, 檜崎, 林, 桃井, 山際, 山中(主査), 甲谷(幹事), 東(幹事)

以上11名

資料 : 議事次第 (資料1-1)
2007年度第4回空気環境部会議事録(案) (資料1-2)
2008年度空気環境部会名簿 (資料1-3)
空気環境部会活動報告 (資料1-4)
第2回空気環境シンポジウム企画案 (資料1-5)
建築物におけるアスベストの室内環境管理基準とリスクの現状 (資料1-6)

議事 :

1. 事務報告

- ・新年度にあたり, 各委員から自己紹介があった。
- ・2008年度の部会予算が50,000円と決定した旨の報告があった。

2. 第2回空気環境シンポジウム「(仮)アスベスト問題の現状と課題」の企画

- ・入江先生 : 山中主査から打診, 了解済
- ・内山先生 : 東(賢)委員から打診, 了解済
- ・東先生 : 了解済(資料1-5から欠落)
- ・井上先生 : 了解済
- ・吉村氏 : 井上委員からの紹介, 了解済
- ・石川氏 : 山中主査からミドリ安全へ打診・お断りされたが, 大塚刷毛製造(株)の方を紹介いただき検討中。
内容は工事技術や問題点の紹介であり, 在阪の業者やゼネコンの方が打診しやすいので, 山中主査が再検討する。
- ・集客を考えて, 土曜日午後を第1候補とする。
- ・9/27(土)~11/8(土)の間で, 講師の日程調整を甲谷幹事が行った上で, 日程を確定する。
- ・部会員の都合の悪い曜日, 東委員 : 水&木, 井上委員 : 木, 山中主査 : 木

3. 今年度の活動計画

- ・以前からのテーマは, 化学物質過敏症とアスベストであり, これを継続する。
- ・化学物質過敏症に関する話題提供と施設見学の組み合わせなどが面白い。
- ・シックハウスの現場見学, 測定・分析メーカーの見学, 家具メーカーの化学物質対策などはどうか?
- ・次回委員会までに「家具」をキーワードとして各自情報収集する。
- ・以下のスケジュールを確定した。

第1回部会(2008.5.23(金)14-16時)

- ・第2回空気環境シンポジウム「(仮)アスベスト問題の現状と課題」の企画
- ・アスベストに関する話題提供(東賢一委員)

第2回部会(2008.7.23(水)17-19時)

- ・第2回空気環境シンポジウム「(仮)アスベスト問題の現状と課題」の企画

- ・家具の化学物質対策に関する話題提供

第3回部会（2008.10、可能な限り市大文交センター）

- ・第2回空気環境シンポジウム「(仮) アスベスト問題の現状と課題」

第4回部会（2009.1頃）

- ・家具の化学物質対策に関する見学会，話題提供
- ・見学先の都合によって決定。

4. 話題提供

・東賢一委員より「建築物におけるアスベストの室内環境管理基準とリスクの現状 - 諸外国の基準と日本のリスク-」に関する話題提供があり，以下に関する質疑がなされた。

・発がんリスクの評価方法，発がんのメカニズム，日本の室内濃度の実態調査，建物の解体時のアスベスト対策に関するガイドライン作成，アスベスト新法の見直し，労働環境での想定暴露時間と測定方法，労働安全衛生法の「管理濃度」。

次回部会 日時：7月23日（水）17:00～19:00 場所：建築学会近畿支部会議室

内容：第2回空気環境シンポジウム「(仮) アスベスト問題の現状と課題」の企画
家具の化学物質対策に関する話題提供

宿題：各委員で家具の化学物質対策に関する情報収集を行った結果を持ち寄る。

例：論文，測定結果，協会の基準，メーカーの対策など

以上（記録：甲谷）